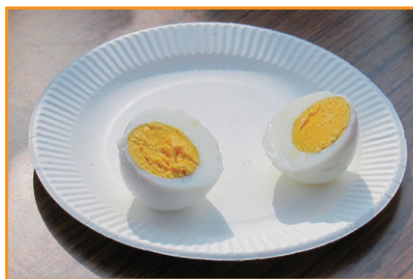


北上えこくらぶ（北上地区エコリーダー）の活動紹介

北上えこくらぶは「ちょっぴりエコ、楽しくエコ」を合言葉に地域に根付いた環境活動を行っています。沢地川沿いの花壇作りや、北上文化プラザまつりへ参加、廃食用油での石けん作りといった環境講座などを行い、これらの活動を通して地域のみなさまにも「北上えこくらぶ」が少しずつ広まってきていると感じています。

昨年からは地域交流活動として小学校での環境に関する勉強のお手伝いも行っています。今年は佐野小学校、徳倉小学校で地球温暖化に関する環境学習講座を行い、沢地小学校では自然教室で野外活動のお手伝いをしました。



手作りソーラークッカーでゆで卵ができました。



沢地小学校自然教室の様子



北上えこくらぶでは今後の活動として、沢地川沿いの花壇に芝桜を植えて三島の新しい花の名所にしようと計画しています。一緒に植え付けを手伝っていただける方を募集していますので、環境政策課までご連絡ください。

皆さんも地域での環境活動に参加しませんか。お問い合わせは下記、環境政策課へ。

【編集後記】



生まれた時から当たり前のように見ることが出来る富士山。標高は「富士山のようにミナナロー(3776)」と覚えました。三島市の小中学校の校歌にも「富士」や「富士山」という言葉が入っています。地元を離れた時は、富士山の麓だと伝えると必ず理解してくれました。

富士山は地域のシンボルであり、生活をしていく上で、なくてはならない存在です。この度世界文化遺産となり、富士山は世界のシンボルとなりました。改めて、素晴らしい環境の街に生まれたことを実感する次第です。(あ)

第22号（5月・10月の年2回発行）

平成25年10月15日発行
〒411-8666 静岡県三島市中央町5-5
三島市役所中央町別館
環境政策課内
「エコライフみしま」編集事務局
TEL:055-983-2647
FAX:055-976-8728
E-mail:kankyou@city.mishima.shizuoka.jp

編集スタッフ（市民ボランティア）

飯田喜一・岩田明彦・大村洋子・佐伯忠夫・柴原俊介
鈴木祥子・堀江紗代・川村結里子・青木博・羽田妙子

（広報みしまと一緒に掲載中）

再生紙を使用しています。
この再生紙も、さらに再生可能な資源古紙です。